

## 僕の卒業証書

11月22日、戸狩小学校の6年生が(有)阿部製紙で内山紙の卒業証書作りに取り組みました。伝統工芸士の阿部一義さんから「水の音を聞いてごらん、いい音がするでしょう。」と、声をかけられながら、卒業証書をすいた児童。「緊張した」「難しかった」との感想も多く聞かれましたが、すいた後の一人一人の誇らしげな表情が印象的でした。



児童がすいた内山紙の卒業証書

## 昨年を上回る順位と好タイム 飯山栄チーム 12位 長野県縦断駅伝競走大会

11月17日・18日の両日、長野県の北から南まで22区間216.9kmをタスキで繋ぐ第67回長野県縦断駅伝競走大会が開催されました。

飯山栄チームは、2回走りを大学生3名が務めるなど若手中心の編成をベテランが支える形で、目標の12時間30分を切り、昨年のタイムを大幅に縮めることが出来ました。

選手、役員のみなさまお疲れ様でした。

**【大会結果】**  
総合成績 12位 (12時間29分53秒)  
(1日目13位・2日目11位)



ゴールの飯田合同庁舎前にて

## 火の用心！避難の時は「おはしもち」 キッズ消防隊登場！！

11月14日、秋の全国火災予防運動期間にあわせ、岳北消防本部主催「防火教室」が、しろやま保育園で開催されました。防火や災害から身を守る大切さについて、園児が分かりやすいように紙芝居を使った説明がされました。説明を聞いていた園児からは、毎月の避難訓練で覚えた「おはしもち」(押さない・走らない・喋らない・戻らない・近づかない)の話が出るなど、将来はまちの安全を守ってもらえそうな頼もしさ。

防火服やヘルメットは、まだガボガボと大きめですが、ポーズもバッチリきまりました。



防火衣着て敬礼ポーズ！

## 文部科学大臣表彰を受賞

### 秋津小学校 学校運営協議会

「地域の子どもたちを地域が見守り、地域の学校を地域全体で応援する」  
10年間の活動が認められて



7日、受賞の報告に市長室を訪れた山寄会長(中央)と蟹澤校長(右)

12月3日、文部科学省で行われた表彰式に出席した秋津小学校学校運営協議会 山寄國臣(やまぎきくにのみ)会長と同校の蟹澤友司(かにさわゆうじ)校長が、7日、市長を表敬訪問しました。平成30年度「地域学校共同活動」推進に係る文部科学大臣表彰の受賞を報告した山寄会長は「今後も地域との連携を大切に、子どもたちのために頑張りたい」と顔をほころばせました。



## 箱 人 学 習 シ リ ー ズ

### 少年たちから学んだこと

社会教育委員 藤田 波留美

(人さまに迷惑をかけないように... 警察の方のお世話にならないように...)と、願いつつ祈りつつ子育てをして参りました。

その思いは、今も変わりません。7月、『技術は社会の宝』の額が講堂に掲げられている川越少年刑務所へ、飯山市更生保護女性会の視察研修で行かせていただきました。

原則として26歳未満で犯罪傾向の進んでいない刑期10年未満の男子対象の刑務所です。対象者の年齢・犯罪傾向等の特性にふさわしい教育的処遇を実施し、改善更生の意欲を喚起しつつ社会生活に適應する能力の育成をしています。手に技術を付け、自信を持って社会復帰をし、幸せな社会の一員として生活することができるよう、刑務作業の他に職業訓練として、理容科・自動車整備科・クリーニング科・情報処理技術科・フオークリフト運転科等たくさん資格が取得できるシステムが用意されていました。

少年たちは、熱心に作業や職業訓練をしたり、校庭で運動をしたりしていました。二度、罪を犯すと社会の目は冷たく厳しい。私たちは少年たちの矯正をすることはできるが、更生はさせることができない。社会復帰した時の見届けや見守りはできない。今、少年たちは一生懸命立ち直ろうとしている。だから、たくさんの人たちに理解をして欲しいと願っている。と。みんなが、地域の中で『人として、人とつながることによって住み心地良く、犯罪の無い飯山市になる』と思っています。

(どんな人にも、心を込めたあいさつや言葉掛けをしていきたい) 思いを新たに川越少年刑務所の視察でした。